

新型コロナウイルス感染者発生と対応について

2021年1月9日（土）、青梅センター（東京都青梅市新町3-11-1）に勤務する職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

パルシステム東京では組合員の皆様と事業所勤務者の安全を最優先に考え、所轄保健所の確認のもと、1月11日（月）に当該センターの事務所、車両、機材等の消毒作業を実施しました。また、濃厚接触者がいないことの確認等、必要な対応を行いました。

組合員の皆様と、勤務者の安全が確保できると判断し、業務は通常通り行っています。

ご心配をおかけして申し訳ありません。引き続き、所轄保健所をはじめ、関係機関と連携を図りながら、安全確保と、感染の拡大防止を最優先に必要な対応を進めてまいります。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

1. 職員の行動履歴について

- (1) 1月6日（水）まで当該センターで配送業務に従事していました。勤務中は、マスクの着用、アルコール消毒液で手指の消毒を適宜行っていました。当該職員との濃厚接触者はいないことを所轄保健所と確認しました。

1月6日（水）通常勤務

1月7日（木）以降は出勤しておりません。

1月8日（金）医療機関によるPCR検査を実施

1月9日（土）陽性が判明

2. 当生協の対応について

- (1) 所轄保健所の確認のもと、センターの事務所、車両、機材等の消毒・清掃作業を行いました。
- (2) 当該職員との濃厚接触者はいないことを所轄保健所と確認しました。
- (3) 職員は、毎日、出勤前と退勤時の検温と報告、マスクの着用、手指のアルコール消毒を適宜行っています。
- (4) 事務所及び食堂にはパネルを設置し、飛沫感染防止対策を行っています。また、適宜、窓を開放して換気を行っています。

2021年1月13日
生活協同組合パルシステム東京